# 大刀洗町住民協議会

# 大刀洗町住民協議会とは

町の様々な課題を行政任せにせず、町民が「自分事」として、解決策や税金の有効な活用方法を考え、意見するための取り組みです。

課題の現状を知り、意見を出し合うことで、町民の意見の行政への反映や、意見が違う 町民同士の相互理解を進めます。

# 住民協議会の参加者と役割

### 住民協議会委員(無作為抽出で選ばれた住民)

住民協議会委員(無作為抽出で選ばれた住民)

各テーマについて、住民(納税者、利用者)として改善点(行政と住民の役割分担などを考え、「改善提案シート」に自分の意見をまとめる。

多くの町民が町の課題や税金の使い方を「自分事」として考え、意見するために、委員は「無作為抽出」で選ぶ。

身分は、町非常勤特別職として任命。

## 分会長(住民協議会委員より選出)

議論の前に、テーマ全体についてのコメント。また最後に総括的なコメントをする。

## コーディネーター(進行役:民間シンクタンク)

各テーマで議論すべきポイント(論点)の提示、住民協議会委員の議論の進行役およ び論点整理を行う。

## ナビゲーター(解説および議論のリード役:民間シンクタンク)

住民協議会委員が議論を行う際のサポート役。議論をするにあたって必要な事実関係 を行政の説明者から聞き出したり、考え方の視点の提供を行う。

#### テーマ関係事業担当職員(大刀洗町)

テーマについて、その目的や具体的な取組み状況などを住民協議会委員に説明する。 住民協議会委員が議論を行う際には、委員やナビゲーターからの質問に答える。

# テーマと議論の流れ

# テーマ:「〇〇〇について」

# <議論の流れ>

説 明 (約40分)

- ・論点提示
- •議
- ・改善提案 シート 記入 (約90分)

# <全体会場>

- ・テーマを担当する課の職員が、今回追加する資料に関する説明をする。
  - →適宜、コーディネーター、ナビゲーターから補足や質問を行う。

# <分科会>

- ・コーディネーターからの論点提示をもとに委員間で議論を行う。
- ・コーディネーターが進行を行い、委員等からの質問等に対して、適宜 ナビゲーターと職員が発言を行う。
- ・各委員が、改善提案シートにテーマに関する課題、その改善 提案を記載する。改善提案シートは回収し整理した上で、最 終的には首長に提出をする。

各分科会の 議論の 概要発表 (約20分)

# <全体会場>

・議論した論点や主な意見などについて、各分会長から発表及 びコーディネーターからの補足、各委員からのコメント。